



# 石東中だより

合い言葉：石東中は未来の私の出発点

令和元年 7月19日

発行者：練馬区立石神井東中学校

校長 市川 昌彦

## 有意義な夏休みに向けて

幼稚園や学校、商店街や公共施設等では、この時期になると見かける七夕飾りですが、今では自宅に飾る家庭も少なくなったようです。昔は、七夕の日の短冊に願い事や和歌を書いたことから、七月は「文月」とも呼ばれていました。皆さんなら七夕飾りの短冊にどんな願い事を書いたのでしょうか。

七夕にまつわる伝説にも、国や地域によって様々なものがあるようですが、中でもよく知られているのは、琴座のベガと呼ばれる星（織姫）と鷲座のアルタイルと呼ばれる星（彦星）が、天の川を挟んでこの日一年で最も光り輝くことから、愛し合う離れ離れになった男女が年に一度会うことができるというロマンチックなお話ですね。また、七夕（7月7日）は古くからの日本の祭礼行事であり、七草の節句（1月7日）、桃の節句（3月3日）、端午の節句（5月5日）、菊の節句（9月9日）といった大切な五節句の一つに数えられています。

さて、いよいよ一学期も終わり、通知表が手渡されます。学校では、通知表を介して生徒一人一人に成果と課題を学期ごと振り返らせ、次の学期や長期休業に向けての目標を立てさせます。夏休み早々に、全学年で三者面談も組まれています。この面談を通して、お子様のこれまでの成果や課題を学級担任と保護者で共有していただき、この夏休みにおいて計画的にそれぞれの目標や課題に応じた学習等に取り組ませてください。

本校の合い言葉である「石東中は未来の私の出発点」の基、自分の夢や目標の実現に向け、夏季休業中も日々の地道な積み重ねを実行し、44日間の長い夏休みを充実したものにしてほしいと思います。

「安易に近道を選ばず、一步一步、一日一日を懸命、真剣、地道に積み重ねていく。夢を現実に変え、思いを成就させるのは、そういう非凡なる凡人なのです。」

（京セラ名誉会長 稲垣氏の言葉より）

願いや夢が叶わないのは、きっと苦しい・辛い場面に出会った時に逃げ出してしまう自分があるからなのではないでしょうか。

保護者・地域の皆様には、一学期における本校の教育活動に対しご理解・お力添えを賜り、感謝申し上げます。夏季休業中も地域の催し等のパトロールでご協力いただきますが、多くの大人たちの目で本校の生徒たちを見守っていただけますようお願い申し上げます。



## お知らせとお願い

既にご案内しております、平日の午後7時00分～翌朝午前7時45分までの学校の電話オートメッセージ対応ですが、7月22日（月）～8月30日（金）までの夏季休業期間中の平日は、教員の勤務時間に合わせて、午後4時45分～翌朝午前8時15分までを電話オートメッセージ対応とさせていただきます。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先電話番号 03-3996-2157

※ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-tky.ed.jp/>



